

第1学年 総合的な学習の時間での展開例

T 1 各クラス担任
T 2 情報担当教員

1 テーマ名 「自然体験教室」

～福島県「会津高原たかつえペンションビレッジ」での集団行動とスキー講習～

2 「K 2ねっと」について

「K 2ねっと」は校内限定で利用するWebサイトとして作成した。生徒の手による情報共有・情報発信を簡単にするためのものとして、校内LANの中での運用進めている。「K 2ねっと」はWebサイトを簡単に作成することができる「NetCommons」をベースに作成されており、生徒は電子メールを送信することができる程度のスキルがあれば、簡単にWebページ（ブログ等）を作成し、情報を共有することができる。

本テーマにおいては、体験を通して感じたことを他の生徒に伝える活動や、各個人の設定したテーマについての調べ学習・まとめ・発表・意見交換などの活動に利用したいと考えている。

3 授業の展開例 I （体験を通して感じたことを他の生徒に伝える活動）

(1) 目標

自然教室で体験してきたことを、ブログを活用して意欲的に他の生徒に伝えることが出来る。

(2) 育てたい情報活用能力との関連

育てたい情報活用能力		本時における具体的な場面
観点1	情報活用の実践力	<ul style="list-style-type: none"> 調べたデータや撮影した画像を目的に応じて加工する場面① ブログを作成する場面② ブログ、コメントの機能について知る場面③
観点2	情報の科学的な理解	友だちの作品や意見をもとに、自分のブログについて振り返り、改善する場面④
観点3	情報社会に参画する態度	友だちのブログに対して、感想や意見を書き込む場面⑤

(3) 使用するICT機器

○「K 2ねっと」（校内Webサイト）

　　ブログ、コメント機能、認証機能

○デジタルカメラ、デジタルビデオカメラ（※静止画、動画は撮影済みのものを使用）

(4) 展開

学習活動・内容	教師の働きかけ	
	T 1	T 2
1 本時の学習内容を確認する 自然体験教室を通して、感じたことを友だちに伝えよう！	<ul style="list-style-type: none"> 自然体験教室で体験した内容を他の生徒に伝え合うことで、体験がより思い出深いものになるようにする活動であることを伝える。 登録したブログは、他クラスの生徒も見ることや、来年度の1年生の参考になることを伝える。 なるべく文字だけの投稿ではなく、写真や動画も入れるように助言する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自然体験教室のときのビデオを流し、楽しかった活動を思い出させ、本時の意欲につなげる。 ブログの考え方について簡単に説明し、この授業で使用する機能について説明する。（③） 操作に戸惑う生徒がいれば、その都度個別指導を行う。 <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">評 体験をもとに、意欲的にブログに投稿ができたか（コンピュータ・観察）</p>
2 自分の体験についてブログに掲載する。（①、②） <ul style="list-style-type: none"> 行き帰りのバスの中での出来事 スキーに関する内容 ペンションでの宿泊について お世話になった方々 会津の自然について 今だからいえること 		
3 それぞれの作成したブログに対してコメントを記入する。（⑤）	<ul style="list-style-type: none"> コメントを受けとる側の気持ちにも配慮した書き込みができるように助言する。（⑤） 	<ul style="list-style-type: none"> コメント機能、認証機能について説明する。（③）
4 自分のブログのコメントに関して返	<ul style="list-style-type: none"> どのようなコメントが自分 	<ul style="list-style-type: none"> 他クラスのブログについて

信をし、必要に応じて自分のブログを改善する。(④)	にとって参考になるか、うれしい気持ちになるなどを考えさせるようにし、次時からの学習の意欲につながるようにする。(④) <ul style="list-style-type: none"> 2, 3, 4 の活動は必要に応じ、繰り返し行ってよいことを伝える。 ・テーマにもとづいて調べた内容をまとめる。 	ても、検索しコメントを記入してよいことを伝える。(⑤) <ul style="list-style-type: none"> ・机間指導を行い、様々な観点からの意見を大切にし、知らなかつたこと、新しい発見などを自分のブログの改善に生かせるよう助言する。(④)
5 次時の学習内容について知る。		

4 授業の展開例Ⅱ（各個人の設定したテーマについてまとめ・発表する活動）

(1) 目標

自分のテーマについて、自然教室で体験してきたことをもとに、データベースに分かりやすくまとめることができる。

(2) 育てたい情報活用能力との関連

育てたい情報活用能力		本時の授業における具体的な場面
観点1	情報活用の実践力	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたデータや撮影した画像を目的に応じて加工する場面① ・データベースを作成する場面② ・データベースを検索する場面③ ・データベースの機能について知る場面④
観点2	情報の科学的な理解	・友だちの作品や意見をもとに、自分のまとめについて振り返り、改善する場面⑤
観点3	情報社会に参画する態度	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたデータについて、その出典を明らかにしながら利用する場面⑥ ・友だちのまとめに対して、感想や意見を書き込む場面⑦

(3) 使用する I C T 機器

○「K2ねっと」（校内W e b サイト）

データベース、インターネットリンクリスト（※調べ学習用）、コメント機能

○デジタルカメラ、デジタルビデオカメラ（※静止画、動画は撮影済みのものを使用）

(4) 展開

学習活動・内容	教師の働きかけ	
	T 1	T 2
1 本時の学習内容を確認する 自然体験教室を通して、学んだことをまとめよう！	<ul style="list-style-type: none"> ・自然体験教室での各自の課題について、実際に体験したことを交えながらまとめデータベースに登録する活動であることを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・データベースの考え方について簡単に説明し、この授業で使用する機能について説明する。(④)
2 自分の課題についてまとめたものを、データベースに登録する。 (①, ②, ⑤) ・会津地方の歴史（先人に学ぶ） ・雪国の生活 ・雪国の自然 ・その他	<ul style="list-style-type: none"> ・登録したデータベースは、他クラスの生徒も見ることや、来年度の1年生の参考になることを伝える。 ・調べた内容や画像は、適切な加工を行ってから保存するように助言する。 ・著作権について簡単に説明し、まとめる際に注意するよう助言する。(⑥) 	<ul style="list-style-type: none"> ・操作に戸惑う生徒がいれば、その都度個別指導を行う。 ・参考資料や参考にしたW e b ページについては、データベースの項目に入れ、必ず入力するように伝える。(⑥)
3 自分と同じようなテーマや、興味の		<p>評 自分のテーマについて、体験をもとに分かりやすくまとめることができたか。（コンピュータ・観察）</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の作品をより良くする 	<ul style="list-style-type: none"> ・他クラスのデータベース

あるテーマについて検索機能を使って、調べる。(③)	ために、他の生徒の作品を参考にすることは非常に重要なことを伝える。 (⑤)	についても、検索し、自分がまとめる際の参考にしてよいことを伝える。 (⑤)
5 次時の学習内容について知る。	・まとめた内容について意見交換を行い、自分の作品を改善していく。	

5 授業の展開例III（他の生徒のまとめを見て意見交換し、自分の作品をより良く改善する活動）

(1) 目標

意欲的に意見交換を行い、友だちの意見をもとに、自分の作品を改善することができる。

(2) 育てたい情報活用能力との関連

育てたい情報活用能力		本時の授業における具体的な場面
観点1	情報活用の実践力	・友だちの意見をもとに、より良い方法で表現し、まとめる場面① ・アンケート機能について知る場面②
観点2	情報の科学的な理解	・友だちの作品や意見をもとに、自分のまとめについて振り返り、改善する場面③
観点3	情報社会に参画する態度	・テーマにそって最も良くまとめられた作品を選び、アンケートフォームに投票する場面④ ・友だちのまとめに対して、感想や意見を書き込む場面⑤

(3) 使用する I C T 機器

○「K2ねっと」(校内W e b サイト)

データベース、掲示板、コメント機能、アンケート機能

(4) 展開

学習活動・内容	教師の働きかけ	
	T 1	T 2
1 本時の学習内容を確認する No.1は誰？？ －意見交換会をしよう！－	・良くまとめられた作品を選び、自分の作品と比べながら、自分の作品をより良く改善するためには何が必要かを考える時間であることを伝える。	・アンケートの方法について簡単に説明し、この授業で使用する機能について説明する。(②)
2 データベースの内容から、クラスのNo.1の作品を決定する。(④)	・人気投票ではなく、テーマにそったまとめが最もできていると思う作品に投票するように助言する。	・アンケート機能の使い方について説明する。 ・操作に戸惑う生徒がいればその都度個別指導を行う。
3 それぞれが作成したデータベースに対して感想や意見の交換をする。(⑤)	・お互いにより良いまとめにするための意見交換であり、受けとる側の気持ちにも配慮した書き込みができるように助言する。	・他クラスのデータベースについても、検索し感想や意見を記入しても良いことを伝える。
4 友だちの意見をもとに、自分の作品を改善する。(①, ③)	・より良いまとめにするために、友だちの意見を素直に聞き入れることができるよう助言する。	・机間指導を行い、意見をもとに、どのような工夫が必要であるか個別指導する。
評 友だちの意見をもとに、自分の作品を改善することができたか。(コンピュータ・観察)		
5 次時の学習内容について知る。	・お世話になたスキースクール、ペンションの方に手紙を書く。	